



日本英語交流連盟  
The English-Speaking Union of Japan

## 2017年度 第20回記念 ESUJ 英語ディベート大会

### 【英国ディベート体験ツアー】報告書

賞品 提供：日本英語交流連盟 協賛：ANA ホールディングス株式会社

東京工業大学工学 タノムヴァジャムン ナッタナン

こんにちは。東京工業大学工学部制御システム工科のタノムヴァジャムン ナッタナンと申します。私は今年の、日本英語交流連盟様 (ESUJ 様)主催の大学及び社会人対象英語ディベート大会で準優勝し、ANA ホールディングス株式会社様のご協賛により 2018 年 2 月にイギリスディベートツアーに参加する機会を頂きました。また、2018 年 2 月 5 日から 9 日まで ESUJ における大会のチームメートの榎本直樹さんと共にイギリスを訪問しました。

イギリス訪問において、英語交流連盟の訪問、観光、文化交流という順番でご説明させて頂きたいと思います。最初に、ロンドンに設立された英語交流連盟(ESU 様)に参加しました。Ms. Melanie Aplin, Head of International Programmes and Cultural Exchange と日本における ESU の活動、大会、ESU 様のプロジェクト等について話し合いました。現在、ESU 様が「#ESUspeakout」というプロジェクトを実地しています。「#ESUspeakout」とは社会問題に関するディストリビューションをかき立てることを目標とし、自分の意見やエピソードを自由にシェアすることです。Facebook と Twitter の hashtag を利用し、世界各地からの人たちの意見を知ることができ、社会問題を解決する認識が高まると考えられます。

ESUJ で会ったイギリスのディベーターやタイ人の友達と一緒に観光をしました。大英博物館をはじめ、ロンドン市内を観光しました。今回はイギリス訪問は2年前に様々なロンドンにある博物館で開催されているサイエンス・コミュニケーションについて研究しに行った以来、2度目の訪問となりました。サイエンス・コミュニケーションとは科学を一般人に関心を広げることを目標とする活動のことです。今回、科学館だけではなく、美術館にも訪問させていただきました。最も印象に残ったのはナショナル ポートレートギャラリーにある「Votes for Women」という展示です。美術館



日本英語交流連盟

The English-Speaking Union of Japan

を訪れた時期が、イギリスが女性の選挙権利を初めて認めた日から、ちょうど 100 年周という節目の年でした。様々なアート作品から昔の女性差別問題とその 100 年間の戦いについて学びました。将来、男女を問わず、誰でも平等に評価される社会を作って行きたいと思っております。その他、世界的なショッピング・ストリートのコヴェント・ガーデン・マーケットやオックスフォードストリートの周辺で買い物を楽しみました。

最後に、5 日間のイギリス訪問という機会をいただいたことに感謝申し上げます。また ANA 様と ESUJ 様のご担当様に心よりお礼申し上げます。